



道標

令和7年度7月号

令和7年6月30日(月)

〒613-0042 京都府久世郡久御山町坊之池高河原7

TEL 075-631-7207 FAX 075-631-7246

HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/kumiyama-jhs/>

『戦後80年、沖縄体験学習を終えて』

近畿地方が梅雨入りしてすぐの6月10日、久御山町は朝から土砂降りの雨でした。この日、3年生が2泊3日の沖縄体験学習に出発し、私も引率しました。梅雨空の神戸空港を離陸し那覇空港へ降り立つと、平年より13日早く梅雨明けした沖縄では、一変して真夏のような日差しでした。好天にも恵まれ、目標としていた、「かけがえのない仲間との集団生活や民泊体験を通して集団の絆を深めること」、「TPOに合わせて考えて行動すること」、「沖縄の歴史、文化、自然について学ぶこと」、そして、「沖縄での平和学習」など、3年生が自分たちの力でしっかりとやり遂げ、楽しく有意義で学びの多い3日間となりました。

今年は、戦後80年の節目の年です。太平洋戦争末期の1945(昭和20)年3月26日、米軍が沖縄県慶良間(けらま)諸島に上陸し、地上戦が始まり、4月1日には沖縄本島に上陸し、空襲や艦砲射撃など「鉄の暴風」と呼ばれる猛攻撃が加えられました。6月23日(沖縄「慰霊の日」となっています)に旧日本軍の組織的な戦闘が終わりましたが、その後も局地戦は続きました。日米双方で20万人以上が死亡し、その約半数が一般住民でした。公園内の石碑「平和の礎(いしじ)」には、国籍や軍民を問わず、およそ24万人の戦没者の名前が刻まれています。そのうち京都府の出身者は2552人だそうです。私事ですが、娘が高校の修学旅行で訪れた際に気付いたことで、調べてみると、その名前の中に私の伯父の名前があることを初めて知りました。今回2度目ですが、礎の前に立つと、故郷とは遠く離れた沖縄の地で、一度も出逢うことのなかった伯父に逢うことができたようで、感慨深いものがありました。

平和の礎の近くに「命(ぬち)どう宝[命こそ最高の宝である]」と刻まれた石碑があります。また、平和祈念資料館の展示の中に、「…戦争をおこすのはたしかに人間です。しかしそれ以上に戦争を許さない努力のできるのも私たち人間ではないでしょうか…」という言葉がありました。戦後80年、これからも、命の大切さ、平和の大切さについて考え続けたいと思っています。

6月27日、平年より22日も早く、気象庁から近畿地方が梅雨明けしたとみられるとの発表がありました。観測史上最も早い梅雨明けだそうです。いよいよ本格的な夏がやって来しました。1学期も残すところ3週間となりましたが、熱中症にもくれぐれも留意し、学習面、生活面とも1学期のまとめと締めくくりをしっかりと行っていきましょう。

校長 公文代 哲夫

◇ 【各学年、行事を終えて学んだことを日々の生活に生かす】

1年生 6月4日(水) 【校外学習<城陽市友愛の丘>】

事前に決めた役割に沿って一人ひとりが責任をもって取り組むだけではなく、その場にあわせて臨機応変に対応しながら協力する姿が広がりました。また、「調理して終わり」ではなく、完成した昼食の“映え写真”を丁寧にとったり、片付けにも最後まで力を注いだりするなど、「協力して物事を創りあげる楽しさや素晴らしさ」を体感しました。



昼食後に「似た者同士集まれ!」や「クラス対抗のドッジビー・ボール」など工夫を凝らした活動を行い、学年の仲も深めた1日でした。

2年生 6月3日(火)～5日(木) 【職場体験学習<40の事業所>】



社会に出て「働くこと」の大切さや大変さを肌で感じ、社会のルールやマナーを知るとともに、「社会人・職業人として必要な資質・能力」を高められた3日間になりました。教室では感じられないことも多く、一人ひとりが生き生きと活動する姿が光りました。

学習後の学校生活では、時間への意識やあいさつ、人との接し方について考えるなど、それぞれが学んだことを生かそうと頑張っています。



3年生 6月10日(火)～12日(木) 【沖縄体験学習】

久御山中の来県を待っていたかのように梅雨が明け、天候に恵まれた3日間でした。亜熱帯の気候を体感するとともに、「平和」や「沖縄文化」にふれる中でたくさんの学びを得ました。随所で学年全員が「今、何をすべきか＝“考動”」(時間を守る・人の話を聞く・メリハリをつける・空気を読むなど)にこだわって取り組み、3年間の大きな成長や「生徒⇄生徒」「生徒⇄教師」の繋がりの深さを存分に発揮しました。



ぜひこの学年力を発揮して、久御山大作戦をはじめとする行事で全校を前向きに引っ張っていきましょう。

7月の予定表

日	曜	出来事	給食	部活動	最終下校
1	火	校内授業研究会（2年）	○	=	⑩13:45 ⑪14:50
2	水		○	=	15:30
3	木	全校伝達表彰	○	○	17:30
4	金		○	○	17:30
5	土				
6	日				
7	月	ブロック抽選会、諸費振替日	○	○	17:30
8	火		○	○	17:30
9	水		○	○	17:30
10	木	城久夏季大会壮行会、三者面談①	○	○	17:30
11	金		○	○	17:30
12	土	城久夏季大会①			
13	日	城久夏季大会②			
14	月	三者面談②	○	=	14:00
15	火	三者面談③	○	○	16:00
16	水	三者面談④	○	=	14:00
17	木	三者面談⑤、給食最終日	○	○	16:00
18	金	1学期終業式	=	○	14:00
19	土	城久夏季大会予備日			
20	日				
21	月	海の日			
22	火	山城大会（～27日）			
23	水				
24	木	京都府大会（～30日）			
25	金				
26	土				
27	日				
28	月				
29	火	全校補習①、合唱コンクール指揮者・伴奏者練習会①			
30	水				
31	木	全校補習②、合唱コンクール指揮者・伴奏者練習会②			

※ 「全校補習」「合唱コンクール指揮者・伴奏者」の対象者については、後日お知らせします。

保護者の皆さまへ

本校では、以下の**基本原則**のもと、「衣替え期間」を設けずに、気候にあわせてご家庭の判断での制服着用を行っております。

また「社会で通用する自己指導能力を身につけた生徒の育成」を目指し、以下の**ルール**に準じた学校生活及び登下校の指導を行っておりますので、ご家庭でもご支援よろしくお願い致します。

基本原則

ルールを守る中で、【久御山中生としての正装＝「校外学習」「受験（験）」「面接」など、社会で生活するためにふさわしい着こなし方】を学ぶ。

ルール

1 年間を通して

- （1）冬服・夏服、どちらの着用も可能 **個人判断**
- （2）半袖・長袖ポロシャツ、どちらの着用も可能 **個人判断**
- （3）ハンディファンについては、「自転車走行中の危険性」や「学校内の空調完備」をふまえ不可

2 現在

- （1）登下校中は、ブレザーを着用有無は自由 **個人判断**
- （2）ブレザーを着用しない場合は、ポロシャツでの登校
- （3）パーカーやジャージ等を着用した登校は不可

※ 防寒着（ウインドブレーカー・ジャージ等）、防寒具（手袋・ネックウォーマー・マフラー等）の色や素材などを含めた着用ルールについては、秋頃にお知らせします。